

「王であるキリスト」 2020年11月22日「一緒に祈りましょう」

皆様、
主の希望、信頼、平和のうちに、信仰はわたしたちの盾です。

11月22日は、「**王であるキリスト**」です。

今日も二回だけミサがありますが、皆さんは参加することが出来ないのと一緒に心をあわせて、祈りましょう。

時間がある時は、一本のろうそくをつけて、沈黙し、十字架のしるしをゆっくり行いましょう。

「聖書と典礼2020.11.22」をお持ちであれば、その流れに従って、次にあるコメントを自由にお使い下さい、少なくとも、聖書を開いて、第一朗読エゼキエル書34.11-12、15-17と、「答唱詩編」23 (22)、第二朗読使徒パウロの1コリントの教会への手紙15.20-26、28と、マタイによる福音25章31-46節を読み、個人的に黙想し、神のみ言葉についての分かち合い/共同祈願を行いましょう。

コメント 三宅 仁孝助祭

I- 第一朗読エゼキエル書34.11-12、15-17について

いつの時も、私たちを養ってくださるのは、主なる神様です。傷ついている時も、弱っている時も、そこから救い出してくださるのは神様なのです。どんな時でも、私たちを探し出し、寄り添ってくださる神様のことを思い起こしながら、この一週間の生活を黙想いたしましょう。

II- 「答唱詩編」23 (22) について

第一朗読で見たように、主なる神様は私たちを導いてくださる牧者です。その恵みは、いつも私たちを満たしてくださいます。いただいている恵みを思いながら、私たちの行くべき正しい道とは何なのか、考えてみましょう。

III- 第二朗読使徒パウロの1コリントの教会への手紙15.20-26、28について

ここでは、終末についての議論が展開されています。キリストが来られる時、「キリストはすべての支配、すべての権威や勢力を滅ぼし、父である神に国を引き渡され」、すべての者は神のもとに集められます。私たちは正しく神の国に向かっているでしょうか。この世の欲に縛られ、別の道に向かっていないでしょうか。キリストが来られるのを待ち望みながら、終末の時に向かって、私たちがどのように生きていけばよいのか黙想してみましょう。

IV- マタイによる福音 25章 31-46 節 について

今週の福音の中でイエス様は、「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」と言われています。「最も小さい者」とは、いったい誰なのでしょう。貧しい人や病気の人、また社会の中で大変な状況にある人など、小さい者と思われる人は、私たちの周りに沢山存在しています。この人々に対して、私たちは愛の行いを実践していかなくてはなりません。それは、相手が自分の大切な人であるとか、その人が実はキリストであるといったことは、関係なしにしていかなければ

ならないのです。愛の実践に、相手の選別をしたり、褒賞をもらうことを考える余地はなく、只々いただいている恵み、神様の愛を用いて、私たちは、愛の実践をしていくのです。

同時に、私たち自身も小さい者である事を忘れないようにしましょう。自分の中に、強い部分も弱い部分もあると思います。しかし、その強い部分も神様の恵みによって強くなっているのです。その恵みを忘れず、感謝をもって日々を生きていけたらと思います。

王である方の前に立った時、正しい人とされ神の国を受け継ぐことができるように、また、私たちが養ってくださっている神様の恵みに信頼して愛を実践していくことができるように、今日も祈ってまいりましょう。

(沈黙、分ち合いか/共同祈願か)

次に、祈りましょう。(ミサの集会祈願)

「全能永遠の神よ、御子キリストによって造られたすべてのものは、再び、王であるキリストのうちに集められ、完成されます。主の言葉に希望をおき、主を待ち望むわたしたちが、世の終わりまで朽ちることない愛に生きることができますように。

聖霊の交わりのなかで、あなたとともに世に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。」

最後に 十字架のしるしをゆっくり行いましょう。「父である神様に感謝」。
新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈りを一緒に祈りましょう。(別紙)

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

いつくしみ深い神よ、
新型コロナウイルスの感染拡大によって、
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。

病に苦しむ人に必要な医療が施され、
感染の終息に向けて取り組むすべての人、
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。

亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、
尽きることのない安らぎに満たされますように。
不安と混乱に直面しているすべての人に、
支援の手が差し伸べられますように。

希望の源である神よ、
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、
世界のすべての人と助け合って、
この危機を乗り越えることができるようお導きください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めのよりどころである聖マリア、
苦難のうちにあるわたしたちのためにお祈りください。

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可)

Prayer for the World Suffering from the New Coronavirus Pandemic

O loving God,
Look kindly upon the world, now in great difficulty
Through the spread of the new coronavirus.
May necessary medical care be given to those who suffer from the
disease.
Guide those who work toward ending the infection.
Protect all healthcare workers and all those who care for the sick.
Welcome the deceased into your eternal kingdom.
Fill them with everlasting peace.
May hands reach out to help everyone facing anxiety and confusion.
God, the source of hope,
Guide us in this crisis
That we may spare no sacrifice to prevent the spread of the infection,
That we may serve everyone in the world,
We ask this through our Lord Jesus Christ. Amen.
Mary, source of hope and comfort, Pray for us in this hardship.

(Approved by the Catholic Bishops' Conference of Japan, April 3, 2020)